

ニュートップレスクリーン

多機能型単層弾性塗材

特 長

ニュートップレスクリーンは、特殊処方による水性反応硬化樹脂系エマルジョンを結合材とし、主材と上塗材を一体化させた、多機能型単層弾性塗材です。上塗りが不要のため、塗装工程が短縮され、しかも、緻密で強靱な塗膜は、低汚染性、防水性、透湿性、防かび・防藻性など多くの機能を合わせて持っています。仕上げにはゆず肌状ローラー仕上げ、SPタイル仕上げ、スチップル仕上げの3種類があります。また、種類は、艶有り、半艶、艶消しがあります。

1. 塗膜は弾性を示し、下地の微細なひび割れに追従します。これにより、コンクリート構造物の中性化防止、塩害防止に役立ちます。
2. 各種下地に対して優れた密着性を示し、長期に亘って高耐久・耐候性を発揮します。

用 途

- ① 住宅・マンションなどの内外装
- ② 店舗・事務所・工場・倉庫などの内外装
- ③ 学校など公共施設の内外装

荷 姿

ニュートップレスクリーン(艶有り、半艶、艶消し) 16kg 石油缶
(標準塗坪: ゆず肌状ローラー仕上げ 11 ~ 16m²/缶、
SPタイル仕上げ 16 ~ 20m²/缶、
スチップル仕上げ 20 ~ 26m²/缶)

水性ソフトサーフSG 16kg 石油缶
(標準塗坪: 16 ~ 53m²/缶)

水性ミラクシーラーエコ(クリヤー・ホワイト) 15kg 石油缶
(標準塗坪: 115 ~ 150m²/缶)

危険情報と安全対策

製品の取り扱い、それぞれの安全データシート(SDS)に従ってください。特に、★印のついている製品は溶剤形のため、P19からの「危険情報と安全対策」をよくお読みください。

性能試験成績表

JIS A 6909 建築用仕上塗材 防水形外装薄塗材Eによる物性試験(艶有り)

試験項目	結 果	品 質
低 温 安 定 性	合 格	塊がなく、組成物の分離及び凝集がない。
初期乾燥による ひび割れ抵抗性	合 格	ひび割れがない。
付着強さ 標準状態	1.5	0.7以上
N/mm ² 浸 水 後	1.5	0.5以上
温 冷 繰 返 し	合 格	試験体の表面に、ひび割れ、剥がれ及び影れがなく、かつ、著しい変色及び光沢低下がない。
透 水 性 B 法 ml	0.1	0.5以下
耐 衝 撃 性	合 格	ひび割れ、著しい変形及び剥がれがない。
耐 候 性 A 法	合 格	ひび割れ及び剥がれがなく、変色の程度がグレースケール3号以上とする。
伸 び	標 準 時	410 伸び率 120%以上
	-10℃時	35 伸び率 20%以上
	浸 水 後	228 伸び率 100%以上
	加 熱 後	120 伸び率 100%以上
伸 び 時 の 劣 化	合 格	剥離、反り及びねじれがなく、主材に破断及びひび割れがない。

標準施工仕様(新築)

ゆず肌状ローラー仕上げ

(23℃)

工 程	材 料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間(hr)	備 考
					工程内 工程間 最終養生	
下地調整	●下地はよく乾燥させ、含水率10%以下・pH10以下とし、 くください。 ●付着物は完全に除去し、傷・不陸・目隠しなどは補修調整 してください。					
1 ※1、2、3 下塗り	水性ミラクシーラー エ コ ク リ ャ ー	即調合	0.10~ 0.13	1	2 以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 600~1000ml/分 パターン幅: 25~30cm
2 主材塗り(1) (基層塗り)	ニュートップレスクリーン	100	0.8~ 1.1	1	3 以上	M-9ローラー (マステックローラー)
	清 水	2~4	—	—	—	—
3 主材塗り(2) (模様塗り)	ニュートップレスクリーン	100	0.2~ 0.3	1	24 以上	ウールローラー
	清 水	5~10	—	—	—	—

SPタイル仕上げ

(23℃)

2 主材塗り(1) (基層塗り)	ニュートップレスクリーン	100	0.4~ 0.5	1	3 以上	SPローラー ※4 (マステックローラー細目)
	清 水	3~5	—	—	—	
3 主材塗り(2) (模様塗り)	ニュートップレスクリーン	100	0.4~ 0.5	1	24 以上	
	清 水	3~5	—	—	—	

スチップル仕上げ

(23℃)

2 主材塗り(1) (基層塗り)	ニュートップレスクリーン	100	0.3~ 0.4	1	3 以上	ウールローラー
	清 水	4~6	—	—	—	
3 主材塗り(2) (模様塗り)	ニュートップレスクリーン	100	0.3~ 0.4	1	24 以上	
	清 水	4~6	—	—	—	

SKメンテサーフシステム M工法(多機能型単層弾性塗装システム)

注: 旧塗膜は活膜であることを想定しています。

(23℃)

工 程	材 料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間(hr)	備 考
					工程内 工程間 最終養生	
※5 下 地	●旧塗膜に脆弱層のある場合は、サンダー及び皮スキ、ケレン 棒などを用いて除去し、ミラクファントKC-1000などで 段差修正後、パターンの復元を行ってください。なお、 セメント系下地調整塗材(ミラクファントKC-1000、 ミラクファントKC-2000、ミラクファントKC-3000など) を用いる場合は、下地調整後、水性ミラクシーラーエコ などの下塗材を塗付してください。 ●高圧洗浄(5~15MPa)にて旧塗膜に付着している塵、 ほこり、汚れなどを除去してください。					
1 下塗り	水性ソフトサーフSG	100	0.30 ~1.0	1~2	3 以上	ウールローラー、 SPローラー、刷毛、 エアレススプレーガン、 リシンガン
	清 水	5~8	—	—	—	—
2 主材塗り	ニュートップレスクリーン	100	0.9~ 1.2	1~2	3 以上	M-9ローラー (マステックローラー)
	清 水	2~4	—	—	—	—

- ※1 改装時の下塗材の所要量は0.10~0.30kg/m²となります。
- ※2 下塗りには必ず指定の材料をご使用ください。ツキシーラーW(15kg石油缶)、★ツキシーラーS(15kg石油缶)を使用することにより、より一層の透湿性が期待できます。また、下塗りにはこの他、水性ミラクシーラーエコホワイト(15kg石油缶)もご使用いただけます。
- ※3 押出成型セメント板、GRC板、PC部材などには下塗材として★ミラクシーラーEPO(15kgセット)をご使用ください。また、軽量PC部材への施工は避けてください。
- ※4 マステックローラー細目はメーカーにより目の大きさが異なる場合があります。SPローラー以外のマステックローラー細目をご使用する際はご注意ください。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。
- ※5 下地の状態によりシーラーや目荒しが必要な場合があります。
- ※6 ニュートップレスクリーンの材料調合では、泡をかまないように攪拌してください。
- ※7 施工部位により、低汚染性が十分に発揮されないケースがあります。特に、傾斜壁の下端部、笠木などの水切りのない部位、窓廻り水切りが不十分な場合、汚れが溜まりやすい目地の下部、雨がかららない部位などは、注意が必要です。
- ※8 公共建築工事標準仕様(新築・改修)につきましても、最寄りの営業所へお問い合わせください。
- ※9 水性ミラクシーラーエコは、他の水性塗料が混ざるとゲル化することがあります。他の材料との混合や、刷毛、ローラー、エアレスなどの塗装器具の共用は避けるとともに、同じ洗い水での塗装器具の洗浄は行わないでください。

注) 1. 溶剤形の製品(★)については、左記の「危険情報と安全対策」の注意が必要です。